



くらよう 倉 幼 だ よ り

倉賀野幼稚園の目指す子ども像 (輝く瞳、光る汗、笑顔で挨拶する子)

2024年7月19日

文責

倉賀野幼稚園長

阿久澤 一広

いよいよ、夏休み！充実した日々を！



今日で1学期が終了となりました。子どもたちは、保育室や遊戯室、園庭やプールで友達と一緒に思う存分遊んだり、行事等で様々な体験を積み重ねたりして、確実に進歩や成長を遂げることができました。保護者の皆様には、本園への教育活動に対してたくさんのご理解とご協力をいただき、心より感謝しております。本当にありがとうございました。

さて、明日から週休日を含め44日間という長い夏季休業に入ります。家族とのふれ合いを深めたり、夏にしかできない貴重な経験をたくさん積んだりして楽しい思い出をたくさんつくってほしいと思います。厳しい暑さが続くことが予想されますので、熱中症予防に十分留意され、健康で安全な夏休みにしてください。2学期の始業式では、一回り成長した子どもたちと笑顔で再会できることを楽しみにしています。

ご理解とご協力、ありがとうございました！



昨年度より高崎市立倉賀野幼稚園支援会が設立され、日々の保育活動や行事等へたくさんの支援をしていただきました。保護者の皆様のご理解とご協力により、充実した園経営を行うことができました。

毎日の園での生活や行事等の活動の様子については、随時ホームページの園日記やお知らせの「倉幼デジタルニュース」でお知らせしてまいりました。たくさんの保護者の皆様に閲覧いただき、心より感謝しております。今後も子どもたちの活躍や成長の様子について、ホームページを活用してお知らせいたします。2学期も引き続きご活用のほどよろしくお願いいたします。

『輝く瞳、光る汗、笑顔で挨拶する子』



1学期の始業式では、今年度も子どもたちに「笑顔あふれる一年にしましょう！」と話をしました。『笑顔』あふれる一年にするための具体的な目標として、「元気に挨拶すること」「友達に意地悪をせず、誰とでも仲良くすること」「けがや交通事故に気を付けること」が大切であると伝えました。

また、入園式や保育参観での講話、そして園だより等で、今年度の目指す子どもの姿を「『輝く瞳、光る汗、笑顔で挨拶する子』にしました」と話をさせていただきました。1学期の終業式に当たり、子どもたちの姿はどうであるか振り返る必要があると思います。幼稚園での生活を楽しみにしている子どもの瞳は輝き、夢中になって遊ぶその額には汗が光ります。このような子どもは、登園時に「おはようございます！」と笑顔で挨拶してくれます。1学期の登園時の子どもたちの挨拶から振り返りを行うと、園全体で70%（年少60%、年中50%、年長90%）の子どもたちが目指す子どもの姿になっていたと感じます。

挨拶は、コミュニケーションの基本であり、人と人との心を繋ぐとっても大事なものです。多様な人と協働して新たな社会を創造するという使命をもつ子どもたちにとって、笑顔で挨拶できる能力は必要不可欠なものであると考えます。園では、今後も挨拶の大切さや素晴らしいところについて、保護者の皆様と連携しながら子どもたちに身に付けさせていきたいと思います。引き続きご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。